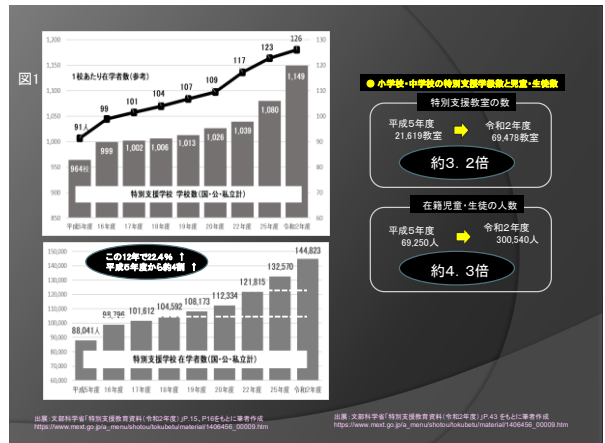


2026年6月14日(日)【午後の部】
 主催：(一般社団法人)障がい児成長支援協会
 共催：青少年児童療育支援協会株式会社
 →※支援協会北九州市講演会事務局

～知っておきたい将来の進路・就労の最新情報！～
**「不登校や支援が必要な子どもの
 進路と就労の話」**
 ○通常の学級と支援学級、支援学校の違い
 ○将来の就労の種類とそのため必要な力

(一般社団法人)障がい児成長支援協会 代表理事・協会長
 中部学院大学非常勤講師 山内 康彦



恐るべし！特別支援教育の就職率

■一般の特別支援学校高等部の就職率は・・・

全国32.3%

なんと3人に一人しか就職できていない！

※障害者全体でも就労できるのは40%程度

※就労したとしてもほとんどがB型という実態！

高等特別支援学校は就労が良い。しかし、一定基準の入試がある！→早期からの準備が必要！

◎これが現実！「保護者として」「学校として」

「行政として」「放デイ」として、今何ができる

のか？を早期から考えていく必要がある。

就労の違い

①一般就労（障害者枠）

※障害者雇用促進法で義務2.5%以上へ 月18万円？

②A型作業所（雇用契約を結ぶ）

※月～金まで毎日就労 1日の実労働時間は4～5時間程度

※全国の平均賃金は1ヶ月で83,551円（令和4年度）

※社会保険の加入可。年次有給休暇も有。

③B型作業所（障害者のパート）

※雇用契約なし→賃金ではなく“工賃”最低賃金より低い

※全国の工賃平均は1ヶ月で17,031円

※月額3000円以下は×（※令和4年度）

※社会保険の加入不可。年次有給休暇も無。

身につけさせたいこと

『知的能力』と『適応能力』

1 **知的能力**→『学校の勉強』『知能指数』

2 **適応能力**→『社会性』

◎両方大切ではあるが・・・

まず大切なのは適応能力（社会性）

では、その大切と言われる

適応能力（社会性）とは何か？

将来のために身につけさせたい 社会生活力

将来の就労の出口から考える 今から取り組む事

- (1)みだしなみ（清潔感のある服装）
- (2)生活リズム（欠席、遅刻、早退をしない）
- (3)情緒の安定（安定的に仕事に取り組む）
- (4)責任感（ルールを守り決められたことをやる）
- (5)就労意欲（意欲的に働けたか）
- (6)コミュニケーション（報告・連絡・相談）
- (7)挨拶・返事
- (8)社員への対応（指導者に対して適切な対応）
- (9)協調性（手助けなく協調行動） **全てSとA！**

将来のために身につけさせたい 業務能力

将来の就労の出口から考える 今から取り組む事

- (1) 業務意欲 (進んで取り組めたか)
- (2) 指示等を聞く (素直に指示や注意を聞く)
- (3) 時間厳守 (時間を意識した行動)
- (4) 準備・片付け (整理整頓)
- (5) 正確性 (正確な事務処理)
- (6) 集中力・持続力 (集中して取り組めるか)
- (7) 質問・報告 (必要に応じた質問や報告)
- (8) 理解力 (教えられたとおり実行できるか)
- (9) 柔軟性 (急な変更への対応力) 全てSとA!

障害者手帳の種類と取得のメリット

- ①身体障害者手帳
- ②療育手帳
- ③精神障害者保健福祉手帳 の3種類

手帳の種類や障害の重さによって福祉サービスの内容が多少かわります

〈手帳取得のメリット〉

◎様々な福祉サービスが受けられます 例えば・

〈手帳取得のデメリット〉

- ▲残念ながら偏見や差別等を受けることがあります
- ▲保険の加入や資格・就労等で制限を受けることがあります

『天を望みて、地を歩む』

→18歳の出口を考えて今の療育を行う

なぜ、「今が大切」と今ばかり見るのか？
→毎年変わる担任、責任がもてない？

≪まず18歳以降の三つの生き方を考える≫

- 1 手帳を使って「障害者」として生きていく
- 2 手帳をもたずに「健常者」として生きていく
- 3 1と2の合わせ技、手帳と学歴をもつ生き方

それでは、中三以降どのような道に進むか

「特別支援学校高等部」進学か？

それとも「高等学校進学」か？

×現在中3卒業後社会に出る子は100人に一人？

1 特別支援学校高等部進学の場合

- 通常の支援学校高等部に進学
- 高等特別支援学校高等部進学 (学力必要)

2 高等学校進学の場合

- 通常の公立・私立の高等学校 (内申点必要)
- 特別な高等学校(支援学級から進学可能)
(例) 通信制サポート高校や専修学校

今日のお話の内容

(子どもたちのためになるよい教育・療育を知ってもらいたい。)

- 1 支援学校～通常の学級で何が違うのか
- 2 何が違うのか 支援体制について
- 3 何が違うのか 進路について

支援学校、支援学級、通級、通常級の違い

支援学校は、生活单元中心
学習よりも、「自立して生きていく力」を身につけていくことが最優先！！

☆小1では、ほとんど学習を行わず身辺自立最優先！！

☆小3から「ひらがな練習」ということもある。

支援学校、支援学級、通級、通常級の違い

支援学級（知的学級）は、生活単元＋教科の授業
基本的に支援学校と同じ！
しかし、その子に合った学習も進めていく。→しかし遅れる！
通常級の交流もその子に合わせてある。
☆「ひらがな」は小1から指導する。

支援学校、支援学級、通級、通常級の違い

支援学級（自閉・情緒学級）は、教科の授業＋自立活動（生単無し）
基本的に通常の学年と同じ教科
学習内容を行い、S S Tなどの自立活動を行う。
→その子によるが、通常との交流も多く、通常の学級に戻るケースもある。

支援学校、支援学級、通級、通常級の違い

通級指導教室は、「ことば」と「情緒」の2種類が多い
通常の級に籍を置き、週に1～数時間抜き出しで個別指導を受ける。
自校の場合と他校の場合がある

支援学校、支援学級、通級、通常級の違い

通常の学級は、教科の授業中心
原則、担任一人で、30人の子どもたちを担当。
合理的配慮を行わなくてはならないが、現実には難しい。
※通常級に8.8%の発達障がいの子ども

どのような基準で分けるのか？

判定は、市町村教育委員会

就学指導委員会・教育支援委員会等の名前
（教育委員会担当職員＋校長会代表＋専門医＋支援学校教員＋発達支援センター＋教育長等）＋保護者の願い等書かれた書類

- ①身辺自立ができているか。
 - ②知的な遅れがあるか。
 - ③情緒面の問題がないか。
- ※原則定例・・・臨時も有

変更する場合は、

まず校内の支援委員会で決定？

（校長＋教頭＋主幹教諭＋教務＋学年主任＋コーディネーター＋養護教諭＋支援学級担任＋通級の先生）

校内委員会で変更の必要があるとされると
まず、保護者に連絡
保護者の理解が得られると
教育委員会に書類が行く。
→校内委員会の通り進む

今日のお話の内容

(子どもたちのためになるよい教育・療育を知ってもらいたい。)

- 1 支援学校～通常の学級で何が違うのか
- 2 何が違うのか 支援体制について
- 3 何が違うのか 進路について

支援学校→担任が2人

支援学級→担任が1人
+支援員(県・市町村)

通常学級→担任が1人
+支援員(県・市町村)
☆小3からは基本担任1人

今日のお話の内容

(子どもたちのためになるよい教育・療育を知ってもらいたい。)

- 1 支援学校～通常の学級で何が違うのか
- 2 何が違うのか 支援体制について
- 3 何が違うのか 進路について

支援学校、支援学級、通級、通常級の違い

支援学校は、高等部まで支援学校

通常の学校(支援学級)への変更は、事例としてほとんど無い。

→よほどのことがないかぎり通常の学校が受け入れない。

→手帳を使って、障がい者枠でよりよい就職先をめざす。

支援学校、支援学級、通級、通常級の違い

支援学級(知的)は、最終的に支援学校高等部→就職が多い

※高校に進学するなら早期から取り組む必要有《理由》

知的な遅れがあるため、高等学校の学習についていけず、卒業することができないと判断される。

高等学校は、留年がある。

支援学校、支援学級、通級、通常級の違い

支援学級(自閉・情緒)は、多くの子が障害者手帳がない。

★精神手帳では入学できないケースが多い！(※今から要確認)

すると特別支援学校高等部に入学できない？

となると、高等学校進学をめざさなくてはならない。(※特別支援学校高等部の希望者が多く定員が一杯なため、原則手帳が必要？)

支援学校、支援学級、通級、通常級の違い

通常の学級や通級は原則高等学校進学をめざさなくてはならない。
(通級は通常級にもどす努力)

《理由》

現在は、定時制、単位制や通信制など様々な高等学校ができています。
→将来をみすえた支援が必要！！

不登校や特別支援学級から進学できる 『様々な特別な高校の例』

- ①公立の定時制高校や単位制高校
☆新規：インクルーシブ校
- ②特別支援が必要な生徒を受け入れてくれる私立高校
- ③通信制高校（サポート高校）
- ④専修学校（通信制＋専門学校）

入学できることより「卒業できる」学校か？ 『卒業後の進路は大丈夫か？』を考える

《進路選びのポイント》

- ①入学試験は何か（学力試験の有無・面接）
- ②進級・卒業の条件
(期末試験の有無・卒業単位数74～110)
- ③先生の専門性（どんな先生がいるのか）
- ④出席日数が一定量必要な学校なのか
- ⑤少人数・個別対応をしてくれる学校か？
- ⑥卒業後の進路や就労の面倒を見てくれるか
- ⑦授業料がトータルいくら必要か？

ご清聴ありがとうございました



オススメ ほめる育て方や進路についてわかる本！

- ①特別支援教育って何？
 - ②特別支援が必要な子どもの進路の話
 - ③特別支援が必要な子どもの「就労・進学・進路」相談室
 - ④特別支援が必要な子どもの高等学校進学の話→※新刊
- WAVE出版→書店・アマゾン等で購入可能！

